# 瀬戸中だより 4月

## 令和7年度教育目標

令和7年4月15日
発行　瀬戸中学校
校長　幸 路 義 文

令和7年度の瀬戸中学校教育目標等を、次のように定めました。この目標を指針として日々の教育活動に取り組みたいと思いますので、保護者の皆さまにも十分にご理解いただけますよう、お願いいたします。

教育目標　**生きる力を育む教育活動を推進することにより、よりよき生き方をめざす生徒を育成する**

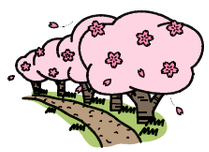
重点目標
- ○自他の生命や人権を尊重し、**仲間を大切にする心**を育てる。
- ○個に応じた指導を徹底し、**自ら学ぶ意欲、能力**を育む。
- ○望ましい**生活習慣の確立**をめざす。
- ○保護者や地域と連携し、**生徒の安全確保**に努める。
- ○生徒・保護者・地域・教職員が**誇りと魅力を感じる学校づくり**を進める。
- ○業務改善の推進に努め、**風通しの良い職場環境づくり**をめざす。

## 令和7年度 瀬戸中学校スローガン

**気づき・考え・協働する　瀬戸っ子**
**― 自ら考え、行動し、成長する自立した生徒の育成 ―**

瀬戸中学校は鳴門市内の中学校の中で、生徒数がいちばん少ない小さな学校です。でも、大きな学校に負けないくらい、魅力あふれる学校です。各教科の授業はもちろんのこと、様々な行事や地域連携活動を通じて、**「自立」**と正しい生き方を実践するための**「心づくり」**を目標の中心に据え、生徒のみなさんをはじめ、本校に集うすべての人がつながり、感動や幸せを感じることができる学校をめざします。

## 令和7年度　～19名の入学式～



4月9日（水）、令和7年度瀬戸中学校入学式を挙行しました。元気な19名の新入生を瀬戸中学生として迎えました。希望に満ちあふれている今の気持ちを忘れることなく、学習やスポーツ、そして地域連携活動に、精一杯取り組んでくれるものと期待しています。

学校長が式辞の中で、これから夢と希望をもって、生き生きとした中学生活を送ってほしいとの願いを込めて、おもに次の3つのことについて話しました。



**①命を大切にすること**
命を大切にするということは「生きる」ということです。生きるとは「自分を好きになる」ことであり「仲間を大切にする」ことでもあります。そしてそれは、みんなが「幸せになる」ことにつながります。みなさんの力でこの瀬戸中学校を幸せいっぱいの学校にしましょう。

**②夢を持ち続けること**

人は夢や目標があると、勉強や部活動に集中して取り組み、生活が充実します。今は手に届かないと思うことでも、常に心に描いてみましょう。そして、今できる小さな努力を毎日続けてみましょう。それこそが、夢の実現への近道なのです。

**③「正しい生き方とは何か」を考えて生活すること**
自立した人は、自分の思うようにいかないことがあっても、人のせいにしたり、誰かを傷つけたりしません。自分や相手のことを大切に思う心も同時に育つのです。瀬戸中学校に集う、すべての人が幸せや人の優しさを感じるために、みなさん一人一人が、一つ一つの言葉や行動を考えてください。それが、正しい生き方への一歩なのです。

## はじめまして！～新転入教職員の自己紹介～

本年度、瀬戸中学校へ新たに10名の教職員が赴任しました。自己紹介をします。

①**幸路義文（こうじ　よしふみ）**です。上板中学校から新任校長として赴任しました。専門教科は技術・家庭科の技術分野です。
天満教頭先生とともに技術の授業のサポートをします。
私自身、中学生から大学生までずっと陸上競技の中・長距離走をしたことを糧（かて）に先日の徳島マラソンも何とかゴールしました。
休日は時々、気分転換に2時間程ジョギングをしています。皆さん、これからよろしくお願いします。

（着任式の様子）

②**天満洋介（てんま　ようすけ）**です。鳴門市教育委員会から新任教頭として赴任しました。1年生の数学と全学年の技術を担当します。3年ぶりの給食を楽しみにしています。生徒の皆さんと一緒に学校生活を楽しむことを目標に頑張ります。

③**佐川倫康（さがわ　みちやす）**です。どうもはじめまして。鳴門市第一中学校から転任してまいりました。担当教科は英語です。海学級（特別支援学級）1年生の担任となります。瀬戸中学校にはもう一人、女性の佐川先生が前からいらっしゃるので、戸惑う方もいるかもしれません。瀬戸中学校はピカピカの1年生です。早く慣れていきたいと思っています。
皆さんと、早く顔見知りになって、仲を深めていきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

④荒川直毅（あらかわ　なおき）です。鳴門市第二中学校から転任して参りました。
教科は理科を担当します。3年生の担任となったので、これから様々な学校行事や学校生活で生徒の皆さんをサポートしていきたいと思います。よろしくお願いします。

⑤西浦里保（にしうら　りほ）です。瀬戸中学校のみなさん、はじめまして！徳島市八万中学校より転任してきました。教科担当は保健体育で、1年生の学級担任です。みなさんとの出会いを心待ちにしていました。大きく成長していく姿を近くで見ることができ、幸せに思います。これからよろしくお願いします。

⑥井原晴司（いはら　せいじ）です。鳴門市第一中学校から来ました。1年生の学年主任を担当します。2年前にも瀬戸中学校で勤務していました。瀬戸中学校では通算で一番長くお世話になっています。よろしくお願いします。

⑦板東敬治（ばんどう　たかはる）です。大麻中学校から来ました。3回目の瀬戸中学校勤務となります。大好きな瀬戸中で勤務できて、とてもうれしいです。教科は社会です。よろしくお願いします。

⑧島津　愛（しまづ　めぐみ）です。はじめまして、この度、瀬戸中学校へ転任してまいりました。海学級（特別支援学級）担任で、教科は音楽担当です。一日も早く慣れるように、瀬戸っ子の皆さんと関わっていきたいと思っています。よろしくお願いします。

⑨森　惇仁（もり　あつひと）です。鳴門市第一中学校から転任して参りました。光学級（特別支援学級）担任で、全学年の国語を担当いたします。瀬戸中学校への赴任は初めてで、期待も緊張もしていますが、気を引き締めて参ります。1年間よろしくお願いします。

⑩太田幹也（おおた　みきや）です。特別支援教育支援員として着任した太田です。
約半世紀ぶりの中学校生活。皆とともに充実したものにできれば幸いです。

## 単元テストで学力をこまめにチェック！

瀬戸中学校では、昨年度よりテストの実施方法が変更しています。具体的には定期テスト（中間・期末テスト）がなくなり、かわりに単元テストと総合実力テスト（仮称）（名称を変更するかもしれません。授業担当者が作成した習熟確認テスト）を実施することになりました。なお、実技教科（体・音・美・技家）のテストは従来通り実施します。

単元テストとは、単元（小さなまとまり）ごとに行う小テストのことです。例えば、数学なら「方程式」の授業が終われば単元テストをし、国語なら「走れメロス」の授業が終われば単元テストを実施するという具合に、学習のまとまりごとの小テストを積み重ねます。

では、なぜ「単元テスト」を導入するのでしょうか？みなさんは、今までのテストで、範囲が広すぎて困った経験はありませんか？テスト期間中に「〇〇の単元はテスト範囲が広いからあきらめた」という言葉を聞くことがあります。しかし、単元ごとに行うテストであれば、そのようなことはありません。小さなステップを一段ずつ登っていくことで、確かな力をつけることができるのです。また、何よりも自分がつまずいている内容にも気づくことができ、苦手の克服もしやすくなります。

**従来の定期テスト（中間・期末テスト）を廃止⇒単元テスト・総合実力テストを実施**
**〇単元テストとは・・・単元（小さなまとまり）ごとに行う小テスト**
**〇総合実力テストとは・・・学習した内容の定着と応用力をつけるテスト**

| 1学期 | | 2学期 | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 総合実力テスト① | 総合実力テスト②<br>実技教科テスト | 基礎学力テスト | 基礎学力テスト | 総合実力テスト③ | 基礎学力テスト<br>総合実力テスト④<br>実技教科テスト |
| 単元テスト（単元終了ごとに実施） | | | | | |
| 5月　6月　7月　8月　9月　10月 | | 10月　11月　12月　1月　2月　3月 | | | |

学習というのは、「小さな積み重ね」が非常に大切になってきます。その取組を通して、苦手な単元に気づき、そこで「今なら何とかなる」という気持ちを持って、分かろうと努力することが生き抜く力につながります。がんばりましょう！また、小さな学級ですので、成績表の成績順位の記載をなくします。校内順位よりも自分の得点数で判断し、授業内容がどのくらい理解できているのかを評価してください。

## 対面式・部活紹介

4月10日（木）に対面式と部活動紹介を行いました。新入生入場の後、田中生徒会長より歓迎と励ましの言葉が贈られました。そして音楽部・柔道部・野球部・男女卓球部、女子バレー部からのパフォーマンス紹介があり、最後に西浦先生から入部に関するお話がありました。1年生のみなさんは真剣に紹介を聞くことができました。

これから1年生は、部活動見学を行い、入部届を提出することで正式入部となります。早く運動場・体育館・武道館・音楽室などから生徒のみなさんの元気な声を聞くことができたらと願っています。